



認知症思いやりサポートチーム

(松本市認知症初期集中支援チーム)

がサポートします！

認知症初期集中支援チームとは？

認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期に関わることで、早期診断や早期対応に向けた支援を行うチームです。



チームのメンバーは？

認知症専門の医師と、専門知識を持った看護師、保健師、社会福祉士、作業療法士等で構成しています。

対象となる方は？

松本市内で在宅生活をしている40歳以上の下記に該当する方です。

- ☆認知症が疑われる方
- ☆認知症の方で医療や介護サービスなどにつがっていない、または中断している方
- ☆認知症状で対応に困っている方 等

認知症のサインの例です。☑がつくようならご相談ください

- 以前よりも同じことを繰り返し聞くようになった
- 以前よりも元気がなく、閉じこもりがちになった
- 行動がいつもと違う
(同じものばかり買ってくる・鍋を焦がすなど)



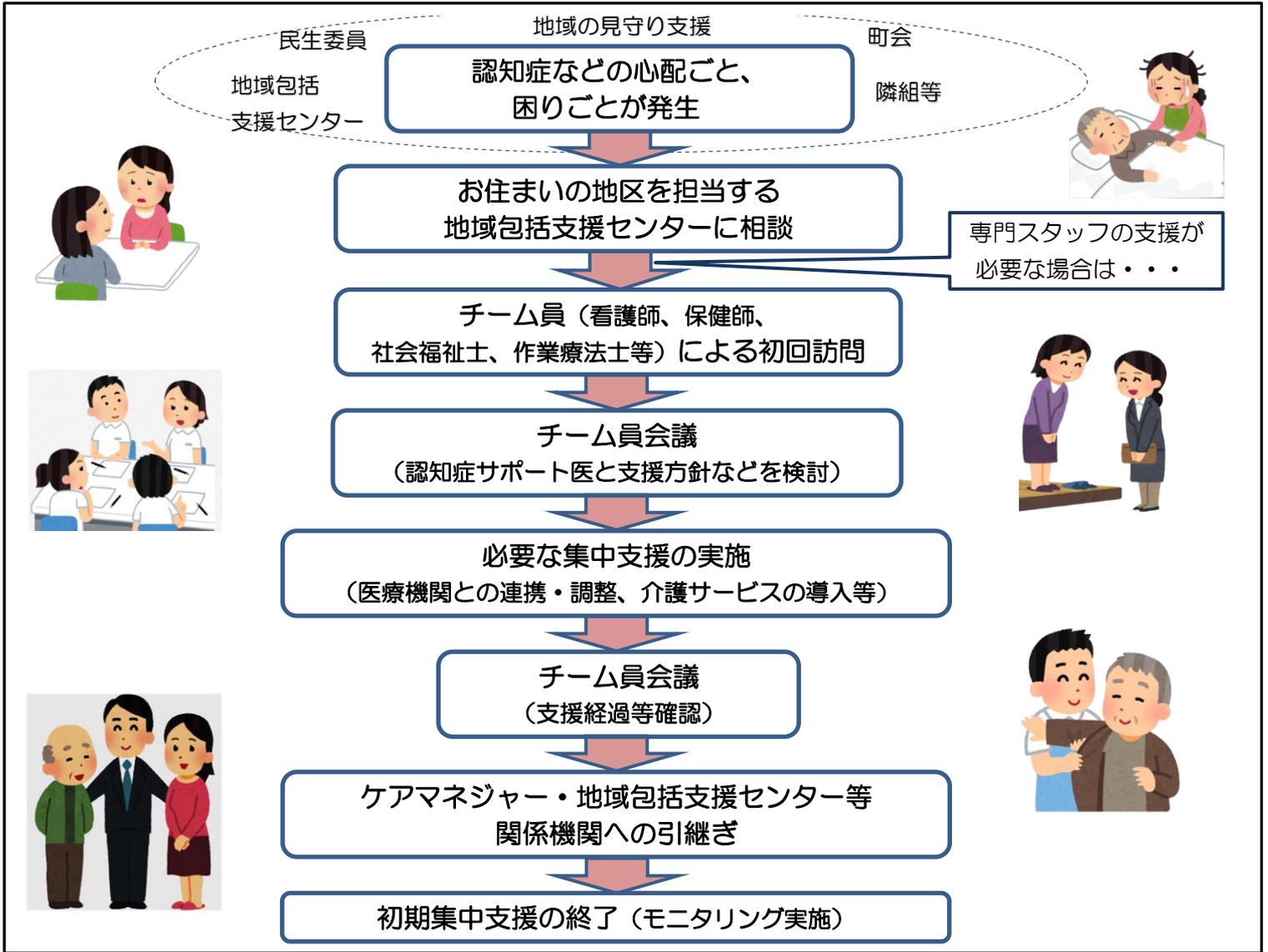
どのようなことをするの？

チーム員である看護師、保健師、社会福祉士、作業療法士等が自宅を訪問し、認知症サポート医を含めたチーム員会議で支援方針などを検討します。本人や家族に対し、介護サービスの導入や、医療機関への受診勧奨など、おおむね6ヶ月の集中的な支援を行います。

ケアマネジャーや、お住まいの地区を担当する地域包括支援センターへ引き継ぎを行い、その後の経過状況を確認します。



【相談・支援のながれ】



地域（民生委員・町会など）での見守り、声かけなどに加えて、専門的な支援として、認知症思いやりサポートチームが介入し、家族などの介護負担が軽減したケースもあります。
 まずはお住まいの地区を担当する地域包括支援センターへ、お気軽にご相談ください。



松本市地域包括支援センター

センター名	担当地区	電話	センター名	担当地区	電話
北部	岡田、本郷、四賀	87-0231	南東部	寿、寿台、内田、松原	85-7351
東部	第三、入山辺、里山辺	36-3703	南部	松南、芳川	27-5138
中央	第一、第二、東部、中央、白板	31-0022	南西部	神林、笹賀、今井	50-7858
中央北	城北、安原、城東	34-8511	河西部	島内、島立	48-6361
中央南	庄内、中山	55-3320	河西部西	新村、和田、梓川	47-0294
中央西	田川、鎌田	38-3310	西部	安曇、奈川、波田	87-1572

認知症思いやりサポートチーム（松本市認知症初期集中支援チーム）に関するお問い合わせ先
 高齢福祉課（福祉担当） Tel 34-3237 Fax 34-3026